

第 3 期八戸市地域福祉計画

令和 3 年度実績報告

令和 4 年 8 月 2 3 日

八 戸 市

当市では、平成 27（2015）年 3 月に、第 3 期八戸市地域福祉計画（以下、「第 3 期計画」という。）を策定し、平成 28（2016）年度から令和 3（2021）年度までの 6 年間を計画期間として、『市民一人ひとりが健康で、共に支え合う安心・安全な地域社会の実現』という基本理念のもと、4 つの基本目標を掲げ、各種施策を展開してきました。

第 3 期計画の推進にあたっては、毎年度、市民や有識者、福祉・医療関係者等で構成する八戸市健康福祉審議会社会福祉専門分科会（以下、「専門分科会」という。）において、計画に登載されている事業の進捗状況の報告、各施策の点検・評価を行ってきました。

本資料は、第 3 期計画掲載事業の令和 3 年度の実施状況をまとめたものであり、専門分科会による点検・評価等の意見を踏まえ、必要に応じて事業の見直しや新たな事業の具体化など、適切な運用を図ることを目的として作成しています。

目次

施策の体系	…p. 1
基本目標 1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域社会の実現	…p. 2
基本目標 2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制の充実	…p. 14
基本目標 3 共に支え合い、安心して暮らせる地域づくり	…p. 24
基本目標 4 福祉の心づくりと人材育成	…p. 50

施策の体系

市民一人ひとりが健康で、共に支え合う安心・安全な地域社会の実現

基本目標 1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域社会の実現

- 1) 適切なケアマネジメントの推進
- 2) 高齢者や障がい者等の社会活動支援
- 3) 地域医療の連携推進
- 4) ワーク・ライフ・バランスの実現

基本目標 2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制の充実

- 1) 自立支援と権利擁護の推進
- 2) 相談支援・情報提供体制の充実
- 3) きめ細やかなサービスの提供と質の向上

基本目標 3 共に支え合い、安心して暮らせる地域づくり

- 1) 地域の防災・防犯対策の充実
- 2) 住民同士が支え合う活動の促進
- 3) ボランティア・NPO 活動の支援と協働の推進
- 4) 暮らしやすい環境の整備

基本目標 4 福祉の心づくりと人材育成

- 1) 地域福祉を担う人材や団体等の育成、支援
- 2) 福祉教育の推進と福祉意識の醸成
- 3) 世代間交流の促進

基本目標 1 健康で生きがいのある生活を送ることができる地域社会の実現

【実施状況】 登載事業数 18 事業
うち実施済 18 事業

施策(1) 適切なケアマネジメントの推進 (3 事業)

市内 12 の日常生活圏域に設置した高齢者支援センターにおいて、介護予防や権利擁護、各種相談等の総合的な支援を行った。

また、介護予防センターにおいて、高齢者自らが日頃から健康状態に気を配り、主体的に介護・認知症予防に取り組むことができるような体制を構築した。

施策(2) 高齢者や障がい者等の社会活動支援 (8 事業)

高齢者の閉じこもりや孤独感の解消を目的とした高齢者ほっとサロンを実施したほか、障がい者の就労に関する情報共有を目的とした障がい者就労支援団体ネットワーク会議を開催し、社会参加の促進を図った。

施策(3) 地域医療の連携推進 (3 事業)

休日夜間急病診療所、病院群輪番制、救急救命センター等により、急性期の患者の医療を確保した。また、妊産婦や乳幼児の保護者を対象とした継続看護（訪問指導）を行い、切れ目のない支援を行った。

施策(4) ワーク・ライフ・バランスの実現 (4 事業)

情報誌「WITH YOU」を発行し、家庭や職場等での男女共同参画意識の醸成を図るとともに、講演会では市民に身近なテーマを設定することで、幅広い層に対して男女共同参画の普及啓発を行った。

施策(1) 適切なケアマネジメントの推進

<推進事業>

■ ■ 事業名： 地域包括支援センター運営事業

No.1

担当部署 実施主体	高齢福祉課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	市が地域包括支援センターを設置・運営し、高齢者などに対する総合相談や介護予防マネジメントを行う。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・12日常生活圏域の委託型地域包括支援センター(高齢者支援センター)において、包括的支援業務及び介護予防支援を実施した。 地域ケア会議個別会議…61回、地域ケア会議圏域会議…14回 介護予防把握事業(実態把握)…3,522件 介護予防普及啓発事業(介護予防教室)…223回 ・市は基幹型センターとして、委託型センターを統括し、指導・助言や虐待ケース、困難ケース等の後方支援を実施するとともに、委託型センターの事業評価を実施した。		
事業費	R3年度決算見込額： 206,316千円		R2年度決算額： 210,053千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。令和5年度からの委託型地域包括支援センターの設置に向け、事業者の選定を行う。		

担当部署 実施主体	高齢福祉課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	総合保健センターに、介護・認知症予防センターを設置し、いつでも誰でも介護予防（認知症含む）に関する相談や支援ができる体制を構築する。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（介護中の家族）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 各種事業の周知を行った。 広報・新聞・雑誌等の掲載…6回、ラジオ…6回 市情報コーナー（ピアドゥ）…1か所設置 介護予防事業を実施した。 介護予防相談（体力測定・もの忘れチェック等）…157人 介護予防教室…225人、体操・集いの場…4,308人 認知症支援事業を実施した。 認知症カフェ（新規）・家族のつどい等…225人 家族介護支援事業を実施した。 家族介護教室…38人 その他見学者等…373人 合計延利用者数…5,326人 <p>※新型コロナウイルス感染症拡大のため、令和3年8月31日から9月30日、及び令和4年1月21日から3月31日まで休館した。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 元気なうちから介護予防に取り組む高齢者の増加につながった。 社会参加する高齢者の増加につながった。 		
事業費	R3年度決算見込額： 17,631千円	R2年度決算額： 16,062千円	
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度から八戸圏域連携中枢都市圏事業として拡大する。		

担当部署 実施主体	高齢福祉課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	高齢者のうち要介護状態となるおそれの高い人に対して、心身の状況等を把握して要因を分析し、予防するための計画を作成する。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市地域包括支援センター及び高齢者支援センターにおいて、要支援者及び介護予防・日常生活支援総合事業の事業対象者の介護予防プランを作成した。 従来相当サービス分…11,845件 住所地特例分等…184件 訪問型サービスA及び通所型・訪問型サービスC分…346件 ・市地域包括支援センターにおいては、介護予防プランと実際に提供されたサービス内容を突合し、毎月、青森県国民健康保険団体連合会に給付管理票を提出した。 【成果】 ・介護予防プランに基づく介護予防事業の利用により、自立支援、介護予防・重度化防止につながった。		
事業費	R3年度決算見込額： 56,096千円	R2年度決算額： 55,658千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

施策(2) 高齢者や障がい者等の社会活動支援

<推進事業>

■ 事業名： ボランティアポイント事業

No.1

担当部署 実施主体	高齢福祉課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	社会参加を通じた介護予防の促進のため、高齢者が介護保険施設等で行うボランティア活動に対してポイントを付与する事業を行う。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止により、令和3年度の事業を中止した。 ・事業再開に向けて、ボランティア受入施設(84施設)に対し、コロナ禍でのボランティア受入の可否、及び活動内容についての意向調査を行った。 【成果】 ・ボランティア受入施設(84施設)に対し意向調査を行ったことで、活動内容や事業再開時期について検討することができた。 ・はちのへ共通商品券の販売終了に伴い、代替品(商品券等)を決定した。		
事業費	R3年度決算見込額： 0千円	R2年度決算額：	1,375千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度より事業再開。		

■ 事業名： 高齢者ほっとサロン事業

No.2

担当部署 実施主体	高齢福祉課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	高齢者の閉じこもりや孤独感を解消し、会食やレクリエーションを通して仲間づくりの輪を広げ、心身機能の維持向上を図ることを目的に小地域ごとに開催する。			
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()			
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市及び市社協のホームページに実施地区を掲載した。 ・実施地区数…22地区、サロン数…66サロン、実施回数…414回、参加延人数…8,113人 ・サロンリーダー研修会 開催…年5回、参加延人数…415人 ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、令和3年8月31日～9月30日及び令和4年1月21日～3月31日まで全地区での活動を休止した。 【成果】 ・コロナ禍ではあるものの、可能な限りの感染防止策をとりサロンを実施したことで、一人暮らし高齢者等の孤独感の解消や仲間づくり、フレイル予防が図られた。			
事業費	R3年度 決算見込額	(高齢福祉課) 6,521千円 のうち 3,931千円	R2年度 決算額	(高齢福祉課) 4,653千円 のうち 2,401千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
	市内全地区での活動実施を目指し、課題である未実施地区の解消や担い手の確保・育成に取り組む。コロナ禍や近年のトレンドを踏まえた活動内容を周知し、参加人数の増加を図る。令和4年度以降も事業継続予定。			

■ ■ 事業名：自動車運転免許取得・改造事業

No.5

担当部署 実施主体	障がい福祉課	区 分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	自動車運転免許取得及び自動車改造に要した経費を助成する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・手帳交付時に「障がい者のしおり」にて周知した。 ・市ホームページに掲載した。 ・申請件数 自動車運転免許取得費…7件、自動車改造費…6件 【成果】 ・事業の周知により、自動車運転免許取得費については、「障がい者のしおりを見た」と申請に来る方が多くみられた。自動車改造費については、自動車業者からの案内で来課される方が多くみられた。		
事業費	R3年度決算見込額： 1,200千円	R2年度決算額： 932千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定		

■ ■ 事業名：意思疎通支援事業

No.6

担当部署 実施主体	障がい福祉課	区 分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	聴覚障がい者等が、手話通訳又は要約筆記を必要とする場合に手話通訳者等を派遣する。また、手話奉仕員養成講座及び手話通訳者養成講座を行う。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・聴覚障がい者等が、手話通訳又は要約筆記を必要とする場合に、手話通訳者・要約筆記者を派遣した。 手話通訳者派遣…432件、要約筆記者派遣…12件 ・手話奉仕員養成講座を八戸市ろうあ協会に委託して実施した。 受講者…59人 ・手話通訳者養成講座を八戸市ろうあ協会に委託して実施した。 受講者…18人 【成果】 ・緊急の依頼を含め、申し込みのあった全件に派遣を実施することができた。また、手話奉仕員養成講座、手話通訳者養成講座ともに予定どおりの内容で実施し、概ね8割以上の修了者を輩出できた。また、修了者から県の手話通訳者登録試験に1人が合格した。		
事業費	R3年度決算見込額： 8,683千円	R2年度決算額： 7,689千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定		

■ ■ 事業名： 障がい者就労支援団体ネットワーク事業

No.7

担当部署 実施主体	障がい福祉課、市社会福祉協議会	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	障がい者の就労に関する情報の提供・共有や、意見交換等を行う会議及び市民を含めた研修会を開催する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 障害者就労支援事業所及び行政機関ほか ）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・就労支援関係団体間の情報の提供・共有を行うネットワーク会議及びその会議開催のための運営委員会を開催した。 参加団体…71団体(障害者就労支援事業所、行政機関ほか) ネットワーク会議 開催…4回、参加延人数…146人(オンライン開催3回) 研修会 開催…1回、参加延人数…33人 運営委員会 開催…3回 ・市社協ホームページや広報誌に研修会等の記事を掲載した。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・会議では、事業所・団体間で各種情報交換を行うことができた。 ・研修会は、「水福連携」をテーマに岩手県の事例を紹介していただき、実際に障がい者を雇用している企業の取組みを参考にすることができた。 		
事業費	R3年度決算見込額： 356千円	R2年度決算額： 204千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定		

■ ■ 事業名： 各種公民館活動

No.8

担当部署 実施主体	社会教育課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	各地域の特性を生かした学習活動を推進し、魅力ある地域づくりができるような講座を実施する。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 地域住民 ）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地区公民館において、地域住民への学習機会の提供を目的に、各種講座(公民館活動教室、青年学級、女性学級、高齢者教室、市民学校、家庭教育学級、移動公民館、市民IT教室)を実施した。 講座の開催…1,355回、延時間…2,637時間、参加延人数…14,479人 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域の特定を生かした講座を実施することができた。 ・様々な年代の方が、自ら講座を選択し学ぶ機会を得るために公民館へ集うことで、個々の生きがいと地域住民の連帯感を助長することができた。 		
事業費	R3年度決算見込額： 6,399千円	R2年度決算額： 30千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

施策(3) 地域医療の連携推進

<推進事業>

■ ■ 事業名： 救急医療体制の確保

No.1

担当部署 実施主体	保健総務課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	第一次、第二次、第三次の救急医療体制により、救急患者の医療を確保する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・在宅当番医を医師会に運営を委託したほか、休日夜間急病診療所を開設した。 ・休日歯科診療所を開設した。 ・休日または夜間において入院治療を必要とする重症救急患者の医療の確保を図るため、病院群輪番制を実施した。 ・緊急を要する重篤・重症な救急患者の医療の確保のため、救命救急センターを設置した。 【成果】 ・休日夜間急病診療所、在宅当番医制、病院群輪番制及び市民病院救命救急センターにより、急性期における患者の医療の確保が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： 417,296千円	R2年度決算額： 383,463千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 地域医療連携の推進

No.2

担当部署 実施主体	保健総務課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	急性期の医療機関やかかりつけ医など、疾病や病態に応じた診療を推進する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・新聞や市ホームページ等により、休日夜間急病診療所や在宅当番医に関する情報を掲載した。 【成果】 ・新聞や八戸市ホームページ等により、休日夜間急病診療所や在宅当番医に関する情報の市民への周知が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： — 千円	R2年度決算額： — 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	すくすく親子健康課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	妊産婦及び乳幼児の保護者を対象とし、妊娠・分娩・産後の健康管理と児の健やかな発育・発達の支援を保健、医療、福祉関係機関等と連携して、継続した支援を行う。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・妊産婦・新生児（乳幼児）訪問指導…延 5,573 人 ・継続看護件数…延 308 人 【成果】 ・継続看護、訪問指導をすることで、切れ目ない支援を行うことができた。		
事業費	R3 年度決算見込額： 31,388 千円	R2 年度決算額： 22,249 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

施策(4) ワーク・ライフ・バランスの実現

<推進事業>

■ ■ 事業名：男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」発行事業

No.1

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	市民に男女共同参画に関する家庭・地域・職場等での身近な話題や情報を提供するため、分かりやすく効果的な情報誌を発行する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（全市民）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」を年2回発行した。 発行時期…令和3年10月、令和4年3月 発行部数…各号8,000部 配布先数…各号600か所程度（ほか、各種事業やイベントで直接配布） ・内容によって配布先や配布部数を調整し、関連性の高い施設等へより多く配布した。 【成果】 ・家庭、地域、職場など身近な場面での男女共同参画に関わる情報を提供することにより、市民及び事業所への男女共同参画意識の醸成につながった。		
事業費	R3年度決算見込額： 1,217千円	R2年度決算額： 1,212千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：意識啓発講演会開催事業

No.2

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	市民を対象に男女共同参画の必要性について普及啓発を図るため、八戸市男女共同参画推進月間である10月に意識啓発講演会を開催する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（全市民）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・男女共同参画意識啓発講演会(市民大学内の一講座)を開催した。 開催日…R3年10月27日(水) 場所…八戸市公会堂 講師…コウケンテツ氏(料理研究家) 演題…誰が作るの?? 今日のごはん～みんなで楽しむ家事・育児～ 参加者数…312人 【成果】 ・市民にとって身近なテーマを設定した上で、知名度が高く、効果的な講演内容が見込める講師を選定することによって、幅広い層の市民に対する普及啓発を実施した。		
事業費	R3年度決算見込額： 571千円	R2年度決算額： 0千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： ロールモデル PR 事業

No.3

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	ワーク・ライフ・バランスの実現に向け、起業や就業、社会活動等の様々な分野で活躍する方の情報を発信する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・ワーク・ライフ・バランスを実践し、仕事と家庭生活・地域活動等を両立しながら自分らしい生き方をしている、お手本となる人物(ロールモデル)を、各種媒体で紹介した。 ラジオ放送(BeFM)…50回(6人、再放送あり) 広報はちのへ…2回(令和3年10月号、令和3年12月号) 情報誌「WITH YOU」…2回(令和3年10月秋号、令和4年3月春号) 市ホームページ…2回(「WITH YOU」掲載者)		
事業費	R3年度決算見込額： 898千円	R2年度決算額： 897千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 広報・ホームページ等による情報発信事業

No.4

担当部署 実施主体	市民連携推進課、産業労政課、 八戸商工会議所	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	男女共同参画やポジティブ・アクション促進等に関する情報を広報はちのへやホームページ等に掲載する。また、「商工ニュース」にワーク・ライフ・バランスや各種休暇制度等に関する記事を掲載する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民、事業所及び従業員 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・八戸商工会議所発行「商工ニュース」(令和3年10月5日号)に、「女性活躍推進支援事業(一般事業主行動計画の策定)」について掲載した。 ・広報はちのへ(令和3年10月号)に、男女共同参画推進月間に合わせた啓発特集記事を掲載した。 ・ワーク・ライフ・バランスに関連するポスターの掲示やチラシの設置を行った。		
	【成果】 ・広く市民に周知が図られたことにより、男女共同参画への関心を高め、正しい理解と意識の醸成につながった。また、啓発媒体の設置・配布等により、男女共同参画に関する認知度が向上した。 ・事業所及び従業員に制度内容が周知され、ワーク・ライフ・バランスの推進が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： —千円	R2年度決算額： —千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

基本目標 2 個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制の充実

【実施状況】	登載事業数	16 事業
	うち実施済	15 事業
	廃止	1 事業

施策(1) 自立支援と権利擁護の推進 (7 事業)

生活自立相談支援センターにおいて、住居確保支援や就労支援を行い、自立促進を図った。また、成年後見制度の利用に対する経費助成や成年後見センターにおける権利擁護総合相談等により、認知症高齢者等の権利擁護に取り組んだ。

施策(2) 相談支援・情報提供体制の充実 (3 事業)

障がい者や事務所を対象に、福祉サービスの利用や権利擁護に関する相談支援を実施したほか、子育てに特化した Web サイトやメールマガジン、LINE を活用して子育て情報を発信し、情報提供体制の充実を図った。

施策(3) きめ細かなサービスの提供と質の向上 (6 事業)

休日保育や一時預かり、病児・病後児保育等の利用者ニーズに対応したきめ細かい保育サービスを提供し、保護者の育児負担の軽減を図るとともに、障がい者についても、利用者のニーズに応じて「訪問系」「日中活動系」「居住系」の各サービスを提供し、障がい者福祉の充実を図った。

施策(1) 自立支援と権利擁護の推進

<推進事業>

■ ■ 事業名：生活困窮者自立支援制度

No.1

担当部署 実施主体	生活福祉課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	生活困窮者の早期支援と自立促進を図るために、自立相談支援事業の実施、住居確保給付金の支給その他の支援を行う。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（生活困窮者）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・生活困窮者からの相談に包括的に対応するとともに、その自立に向けて、アセスメントの実施、プランの作成等の支援を行った。(R3年度実績…699件) ・離職者等から住居確保給付金について、相談及び申請を受け付け、支給対象者に対しては面接等の就労支援を行った。(R3年度実績…61件) ・家計に課題を抱える生活困窮者に対して、公的制度の利用支援、家計表の作成等の家計に関するきめの細かい相談支援を行うとともに、必要に応じて資金の貸付の斡旋等を実施した。(R3年度実績…0人)		
事業費	R3年度決算見込額：23,888千円	R2年度決算額：	24,475千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：日常生活自立支援事業

No.2

担当部署 実施主体	福祉政策課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	高齢者や障がい者が地域で安心して生活が送れるように、福祉サービスの利用手続きや日常生活に必要な金銭管理の援助等を行う。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・平成11年10月から、市社会福祉協議会が青森県社会福祉協議会から委託を受け、8市町村を対象に事業を実施している。 契約件数…19件、利用実人数…95人(認知症高齢者46人、知的障がい者19人、精神障がい者27人、その他3人)、生活支援員…44人		
事業費	R3年度決算見込額：10,729千円	R2年度決算額：	11,237千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 成年後見制度利用支援事業

No.3

担当部署 実施主体	高齢福祉課、障がい福祉課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	高齢者や障がい者などの成年後見制度利用にあたり、必要経費負担能力のない人に対して経費の一部又は全部を助成する。			
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()			
R3年度 実施状況	【取組内容】 〈高齢者〉 ・市長申立件数…13件、成年後見人等報酬助成…5件 〈障がい者〉 ・市長申立件数…2件、成年後見人等報酬助成…1件 【成果】 ・親族による成年後見制度の申立を期待できない者に対し、市長による申立の実施及び経費の助成により、成年後見制度の利用につなげることができた。 ・成年後見制度の利用が必要な高齢者や障がい者を制度の利用につなげることにより、安心して生活できる環境を整えることができた。			
事業費	R3年度 決算見込額	(高齢福祉課)1,030千円 (障がい福祉課) 241千円	R2年度 決算額	(高齢福祉課) 1,070千円 (障がい福祉課)1,240千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。			

■ ■ 事業名： 権利擁護支援事業

No.4

担当部署 実施主体	障がい福祉課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	市長による成年後見の申立てへの支援や申立て費用及び後見人への報酬費用の助成、障がい者虐待に関する普及啓発活動の推進、虐待対応ケース会議の運営を行う。			
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()			
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市長申立件数…2件、成年後見人等報酬助成…1件 (上記 No.3「成年後見制度利用支援事業」再掲) ・虐待対応ケース会議は実施していない。 【成果】 ・障がい者が財産管理等で成年後見制度を利用することにより、安心して生活できる環境を整えることができた。(上記 No.3「成年後見制度利用支援事業」再掲)			
事業費	R3年度決算見込額： 241千円		R2年度決算額： 1,240千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定			

■ ■ 事業名： 成年後見センター設置・運営事業

No.5

担当部署 実施主体	高齢福祉課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	年齢や障がいの有無の区別なく相談対応ができる権利擁護センターを設置し、成年後見制度を推進する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 市民及び圏域市民後見人 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・権利擁護総合相談 相談件数…449 件 ・市民後見推進 市民後見人フォローアップ研修…4 回 ・研修・啓発 八戸圏域成年後見セミナー…1 回 成年後見制度研修会…1 回 ・成年後見ネットワーク会議…4 回（うち書面会議 1 回） 【成果】 ・ワンストップ窓口の設置により、利便性が向上した。 ・市民後見人の普及啓発等により、圏域全体の福祉が向上した。		
事業費	R3 年度決算見込額： 7,526 千円	R2 年度決算額： 7,498 千円	
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度に成年後見センターを広域で設置する（八戸圏域連携中枢都市圏連携事業）。		

■ ■ 事業名： 虐待等対策事業

No.6

担当部署 実施主体	福祉政策課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	高齢者・障がい者・子どもへの虐待、DV、いじめ等について、保健・医療・福祉・介護・教育等の関係機関の分野横断的な連携により、総合的な対策を講じる。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 子ども（要保護児童、いじめを受けた児童生徒等）等 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、「八戸市虐待等防止対策会議」は中止し、委員に会議資料を配布することで情報共有を行った。 ・関係各課でチラシ等を配布し、虐待やいじめの防止に関する啓発活動を行った。 【成果】 ・関係各課と情報共有を行い、虐待等の対策の充実を図った。		
事業費	R3 年度決算見込額： 17 千円	R2 年度決算額： 18 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	高齢福祉課、障がい福祉課		区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	高齢者及び障がい者虐待に対する支援策や関係機関の連携体制構築等についての意見を聴取する。				
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
R3年度 実施状況	【取組内容】 〈高齢福祉課〉 ・R3年度開催実績なし。 ・当会議構成員の任期満了(令和4年3月31日まで)に伴い、各関係団体に構成員の推薦を依頼し、新構成員が就任した。 〈障がい福祉課〉 ・R3年度開催実績なし。 【成果】 〈高齢福祉課・障がい福祉課〉 ・高齢者及び障がい者虐待に対する支援策や関係機関の連携体制構築等に関して、専門性を有する構成員から助言を受ける体制が構築されている。				
事業費	R3年度 決算見込額	(高齢福祉課) 0千円	R2年度 決算額	(高齢福祉課) 0千円	(障がい福祉課) 0千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止				
	今後も必要に応じて会議を開催し、高齢者及び障がい者虐待に対する支援策や関係機関の連携体制構築等に関して意見聴取を行う。				

施策(2) 相談支援・情報提供体制の充実

<推進事業>

■ ■ 事業名：福祉サービスの苦情相談・解決事業

No.1

担当部署 実施主体	関係各課、県社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業			
概要	福祉サービスに関する利用者等からの苦情を適切に解決するため、助言、相談、調査、斡旋等を行う。					
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（福祉サービス事業所職員等）					
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・福祉サービス相談センター（青森県運営適正化委員会）で、さまざまな福祉サービスについての苦情・相談を受け付けた。 （単位：件）					
	区分	高齢者	障がい者	児童	その他	計
	苦情	2	3	1	0	6
	相談	9	4	2	1	16
	【成果】 ・相談を必要としている対象者への支援体制を維持することができた。					
事業費	R3年度決算見込額： — 千円		R2年度決算額： — 千円			
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止					
	令和4年度以降も事業継続予定。					

■ ■ 事業名：障がい者相談支援事業

No.2

担当部署 実施主体	障がい福祉課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業		
概要	専門の相談員による情報提供や助言、福祉サービスの利用支援、権利擁護のための必要な援助の提供を行う。				
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）				
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・3法人に委託し、障がい者等の相談に応じた。 （こころすこやか財団「青明舎」、清照会「びあみなと」、杏林会「ハートステーション」） 対応実績人数（3法人合計）…2,967人				
	【成果】 ・障がい者、事業所の相談に応じ、障がい者が積極的にサービスを利用できるよう連携を強化することができた。				
事業費	R3年度決算見込額： 18,000 千円		R2年度決算額： 18,000 千円		
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止				
	令和4年度以降も事業継続予定				

担当部署 実施主体	関係各課		区 分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業										
概 要	子育ての情報や、高齢者の情報等、対象者に応じた福祉関連の情報を、様々な媒体を通じて提供する。													
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）													
R3年度 実施状況	【取組内容】 <子育て支援課> ・子育て情報 Web サイト「はちすく」を公開した。 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <tr> <td></td> <td>年間</td> <td>月平均</td> </tr> <tr> <td>ホームページ訪問者数（単位：人）</td> <td>14,193</td> <td>1,183</td> </tr> <tr> <td>ホームページ閲覧回数（単位：回）</td> <td>26,104</td> <td>2,175</td> </tr> </table> ・子育て情報配信事業として「はちすく通信」をメールマガジン、LINE で配信した。 メールマガジン登録者数…446人（令和4年3月末時点） LINE 登録者数…976人（令和4年3月末時点） <高齢福祉課> ・広報はちのへ、市ホームページ、高齢者福祉サービスのご案内（窓口配布）に掲載した。 ・認知症ケアパス「たすけるすけ」の掲載内容を更新し関係機関に配布するとともに、PR をデジタルサイネージで行った。また、新たに作成した動画を YouTube に配信した。 認知症ケアパス動画再生回数…526回（元年度版）、370回（3年度版） ・高齢者支援センターのパンフレットを1,500部作成した。 ・令和2年度に作成した介護予防動画を再編集し、マチニワで上映した。 ・在宅医療を希望される方や医療・介護従事者向けに、市ホームページで医療と介護の連携マップを運用した。 閲覧（ページビュー）数…133,991PV/年						年間	月平均	ホームページ訪問者数（単位：人）	14,193	1,183	ホームページ閲覧回数（単位：回）	26,104	2,175
		年間	月平均											
ホームページ訪問者数（単位：人）	14,193	1,183												
ホームページ閲覧回数（単位：回）	26,104	2,175												
【成果】 <子育て支援課> ・子育て情報に特化したWebサイトを公開することにより、子育て情報を一括で検索しやすくなった。 ・メールやLINEによる子育て情報の配信を行ったことにより、より効果的な情報配信が可能になった。 <高齢福祉課> ・新型コロナウイルス感染症の影響で高齢者の心身機能の低下が懸念される中、介護予防動画をマチニワで上映したことで、広く高齢者の心身機能低下の予防を図った。 ・医療機関や介護サービス事業所の詳細な情報をWebサイトに掲載したことにより、医療・介護の専門職同士の円滑な連携が図られた。また、市民が医療・介護のサービスの情報を検索しやすくなった。														
事業費	R3年度 決算見込額	(子育て支援課) 833千円 (高齢福祉課) 528千円	R2年度 決算額	(子育て支援課) 582千円 (高齢福祉課) 8,536千円										
課題と今後の 方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止													
	<子育て支援課> 妊娠期から子育て期に必要な情報を効果的に提供するため、スマートフォンで利用できる子育て支援アプリを導入予定。 <高齢福祉課> 令和4年度以降も事業継続予定。													

施策(3) きめ細かなサービスの提供と質の向上

<推進事業>

■ ■ 事業名： 休日保育の実施

No.1

担当部署 実施主体	こども未来課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	認定こども園・保育所（園）において、日曜日・国民の休日等に保育を実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市窓口や市ホームページにおいて実施施設について周知し、事業を継続実施した。 実施施設数…10施設 利用者延べ人数…2,915人 【成果】 ・事業の継続実施により保護者の育児負担が軽減された。		
事業費	R3年度決算見込額： — 千円	R2年度決算額： — 千円	
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定		

■ ■ 事業名： 一時預かり事業

No.2

担当部署 実施主体	こども未来課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	家庭での保育が一時的に困難となった場合に、認定こども園・保育所（園）において一時的な受け入れを実施するほか、幼稚園・認定こども園において通常就園時間を超える在園児の受け入れを実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市窓口や市ホームページにおいて実施施設について周知し、事業を継続実施した。 ・次に挙げる事業類型により実施した。 一般型：非在園児対象の一時預かり(32施設、利用者延べ人数 5,371人) 幼稚園型Ⅰ：従来の幼稚園における、教育時間の前後等の預かり保育 (55施設、利用者延べ人数 134,352人) 幼稚園型Ⅱ：幼稚園における、2歳児の預かり保育(1施設、利用者延べ人数 366人) 余裕活用型：定員の範囲内での一時預かり(0施設) 【成果】 ・保育所、認定こども園、幼稚園における一時預かりの充実により、保護者の育児負担が軽減された。		
事業費	R3年度決算見込額： 155,064千円	R2年度決算額： 139,207千円	
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定		

■ ■ 事業名： 病児・病後児保育事業

No.3

担当部署 実施主体	こども未来課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	病気の回復期に至っていないが症状が安定している子ども（病児）、及び病気の回復期にあるが集団保育が困難な子ども（病後児）を、病院又は認定こども園・保育所（園）で一時的に保育する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市窓口や市ホームページにおいて実施施設について周知し、事業を継続実施した。 ・次に挙げる事業類型により実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 病児対応型:病気の「回復期に至らない場合」で、当面症状の急変が認められない場合に利用可能(2施設、利用者延べ人数 798人) 病後児対応型:病気の「回復期」であり、他児童との集団保育が困難な期間に利用可能(3施設、利用者延べ人数 457人) <p>※R1年度から、企業主導型保育施設 2施設において、児童育成協会の助成を受け、病後児保育事業が開始された。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・病院及び認定こども園における病児・病後児保育の充実により、保護者の育児負担が軽減された。 		
事業費	R3年度決算見込額： 42,924千円	R2年度決算額： 53,211千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 軽・中程度障がい児保育事業

No.4

担当部署 実施主体	こども未来課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	保育を要する軽・中程度の障がい児を認定こども園・保育所（園）に入所させ、健常児とともに集団保育を実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・次に挙げる事業類型により実施した。 <ul style="list-style-type: none"> 中程度障がい児保育事業(7施設、利用者延べ人数 15人) ふれあい(軽度障がい児)保育事業(9施設、利用者延べ人数 15人) <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・健康面や発達面において特別な支援が必要な児童について、健常児とともに教育・保育における集団活動を行い、健全な社会性の成長発達を促した。 		
事業費	R3年度決算見込額： 16,464千円	R2年度決算額： 16,672千円	
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	補助基準額について、令和4年度に見直し予定。		

■ ■ 事業名： 障がい福祉サービスの給付事業

No.5

担当部署 実施主体	障がい福祉課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業																
概要	障がいの地域における在宅生活を支援する「訪問系サービス」、通所によるサービスの提供により日常生活を支援する「日中活動系サービス」、住まい・夜間の生活を支援する「居住系サービス」の利用に係る費用を給付する。																		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()																		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・サービス利用者数の推移 単位:人 <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>R1 年度</th> <th>R2 年度</th> <th>R3 年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>訪問系サービス</td> <td>388</td> <td>360</td> <td>357</td> </tr> <tr> <td>日中活動系サービス</td> <td>2,240</td> <td>2,265</td> <td>2,329</td> </tr> <tr> <td>居住系サービス</td> <td>640</td> <td>671</td> <td>690</td> </tr> </tbody> </table>				R1 年度	R2 年度	R3 年度	訪問系サービス	388	360	357	日中活動系サービス	2,240	2,265	2,329	居住系サービス	640	671	690
	R1 年度	R2 年度	R3 年度																
訪問系サービス	388	360	357																
日中活動系サービス	2,240	2,265	2,329																
居住系サービス	640	671	690																
	【成果】 ・各障がい福祉サービス事業所を通じ、利用者の希望に応じたサービスを提供することができた。																		
事業費	R3 年度決算見込額： 5,445,166 千円	R2 年度決算額： 5,202,198 千円																	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止																		
	令和4年度以降も事業継続予定。																		

■ ■ 事業名： 第三者による福祉サービス事業の評価制度

No.6

担当部署 実施主体	関係各課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	福祉サービスの質と信頼感を高めるため、事業者の取組について、第三者による評価を行う。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (社会福祉事業者)		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・なし(平成30年度をもって事業廃止) 【成果】 ・なし		
事業費	R3 年度決算見込額： — 千円	R2 年度決算額： — 千円	
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止		
	受審相談があった際は、県内の評価機関（青森県社会福祉協議会外3機関）を紹介し、福祉サービスの質の向上を支援する。		

基本目標 3 共に支え合い、安心して暮らせる地域づくり

【実施状況】	登載事業数	40 事業
	うち実施済	39 事業（新型コロナウイルス感染症の影響で中止になったものも含む）
	廃止	1 事業

施策(1) 地域の防災・防犯対策の充実（15 事業）

防災対策については、高齢者や障がい者等の災害時要援護者（避難行動要支援者）の避難支援に関し、民生委員や自主防災組織等と連携し、地域で支援する体制を構築した。

また、市内事業者の協力を得て実施している見守り活動やメール・アプリ配信による安心・安全情報の発信、交通安全教室などを実施し、防犯対策の充実を図った。

施策(2) 住民同士が支え合う活動の促進（13 事業）

ファミリーサポートセンターでの援助活動やほのぼのの交流員による定期訪問、交流活動によって、住民同士のつながりを促進した。

また、子育てサロンやつどいの広場を開催し、地域の子育て支援活動の促進や子育て世帯の孤独感・負担感の軽減につながった。

施策(3) ボランティア・NPO 活動の支援と協働の推進（5 事業）

ボランティア養成講座の開催やボランティア活動保険への加入を行い、ボランティア活動の活性化を図った。また、市民活動サポートセンター「わいぐ」では市民活動団体についての情報提供や、団体等が自主的に行うまちづくり活動への奨励金の交付を行い、市民主体のまちづくり活動を支援した。

「元気な八戸づくり」市民奨励金制度では 9 団体に奨励金を交付し、「元気な八戸づくり」市民提案制度では、1 件が事業化し、市民主体のまちづくりへの理解促進・意識醸成につながった。

施策(4) 暮らしやすい環境の整備（7 事業）

パネル展「心のバリアフリー展」を開催し、市民のバリアフリー意識の醸成に努めた。

また、低床バスの導入率が 100%となり、高齢者や障がい者等が乗降しやすい環境が整備された。

施策(1) 地域の防災・防犯対策の充実

<推進事業>

■ 事業名： 災害時要援護者支援事業

No.1

担当部署 実施主体	福祉政策課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業							
概要	重度の障がい者や要介護度の高い人等が、災害時における支援を地域の中で受けられる体制を整備する。									
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 災害時要援護者登録の対象となる方等 ）									
R3年度 実施状況	※令和4年度から「災害時要援護者」を「避難行動要支援者」へ改称 【取組内容】 ・広報はちのへ(令和3年11月号)に、制度概要の特集記事を掲載した。 ・登録状況の推移 単位:人 <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>R1年度</th> <th>R2年度</th> <th>R3年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,643</td> <td>3,442</td> <td>3,212</td> </tr> </tbody> </table> ・名簿は随時更新し、民生委員や自主防災組織等の支援団体に配付した。 【成果】 ・民生委員や自主防災組織等に対する避難行動要支援者名簿等の提供を通じて、要支援者を地域で支援していく体制を構築した。				R1年度	R2年度	R3年度	3,643	3,442	3,212
R1年度	R2年度	R3年度								
3,643	3,442	3,212								
事業費	R3年度決算見込額： 2,203千円		R2年度決算額： 1,162千円							
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止									
	令和4年度は個別避難計画の作成に向け体制を整備し、令和5年度から作成を開始する予定。									

■ 事業名： 防災講演会等への支援

No.2

担当部署 実施主体	防災危機管理課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	自主防災組織、各種団体、学校等が開催する防災講演会等へ講師を派遣する。			
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）			
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・各自主防災組織、町内会等の地域団体、学校等が開催する防災訓練や研修会に講師を派遣し、防災講話・図上訓練を実施した。 自主防災組織…5件 町内会等の地域団体…6件 小中学校等…3件 【成果】 ・防災講話や図上訓練を通じて、参加者の方々に地域防災について周知することができた。また、訓練内容について実施したアンケートでは、一定の評価が得られた。			
事業費	R3年度決算見込額： — 千円		R2年度決算額： — 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
	令和4年度以降も事業継続予定。			

■ ■ 事業名：自主防災組織育成事業

No.3

担当部署 実施主体	防災危機管理課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	自主防災組織の育成強化を図るため、防災資機材整備に対する費用を補助する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・防災資機材を整備していない団体に対して、事業説明会（新型コロナウイルス感染症対策として資料送付にて対応）などで当事業を周知したほか、機会をみて呼びかけを行い、1団体に防災資機材を整備した。 1団体 助成額・・・1,350,000円（八幡町内自主防災会） 【成果】 ・当事業による補助を活用し防災資機材を整備し、その後整備した資機材を使用しての訓練を実施したことで、自主防災組織の育成強化とともに地域防災力の向上につながった。		
事業費	R3年度決算見込額： 1,350千円	R2年度決算額： 1,350千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：安全・安心情報発信事業

No.4

担当部署 実施主体	防災危機管理課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	気象、火災、防犯、消費生活、交通安全、危険動物等の情報を市民の携帯電話等にメール・アプリ配信することで、災害や事件・事故発生時における被害の拡大防止を図る。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ ほっとスルメールに登録されている方等 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・安心情報を配信した。 ・配信エラー登録者を管理した。 ・加入促進活動に取り組んだ。 ・メール等配信システムの改修を実施した。 【成果】 ・安全情報を配信することで地域防災力が強化された。 ・加入促進活動により利用者が増加した。 ・メール等配信システムの改修により、市民サービスが向上した。		
事業費	R3年度決算見込額： 3,592千円	R2年度決算額： 6,272千円	
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input checked="" type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	実情に応じてメール等配信システムの改修を行い、利便性を高めることで更なる市民サービスの向上を図る。		

■ ■ 事業名： 地域の安心・安全見守り活動推進事業

No.5

担当部署 実施主体	福祉政策課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	宅配業者、タクシー会社、新聞販売店等と「地域の安心・安全見守り協定」を締結し、事業者が業務上把握した地域住民の状況や、道路・公園等の破損箇所に関する情報を市へ通報してもらい、必要な対応につなげる。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・見守りのネットワークを拡げ、より実効性を高めるため、事業者へ参加の呼びかけを行うほか、情報交換会を実施する等、協定締結事業者と連携の強化を図った。 ・広報はちのへ(令和4年2月号)に事業内容、協定事業者一覧等を掲載した。 ・R3年度実績 通報件数…255件、協定締結事業者数…40事業者(前年度+2)		
事業費	R3年度決算見込額： 266千円	R2年度決算額： 267千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 地域防犯管理者の養成事業

No.6

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	防犯対策にかかる一定の知識、技能を修得するため講習会を開催し、地域、事業所において、防犯診断、防犯指導を行い、犯罪被害の未然防止を図る。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 事務所 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・八戸地区連合防犯協会が主体となり、地域や事業所の自主的な防犯対策を推進するため、防犯対策について一定の知識や技能を習得した防犯管理者を養成する講習会を開催した。 講習会 実施回数…6回、出席延人数…200人		
事業費	R3年度決算見込額： ー千円	R2年度決算額： ー千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：新入学児童に対する防犯笛の配布

No.7

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	児童に対する犯罪を未然に防止するため、全新入学児童に防犯笛を配布する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（新入学児童）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・児童・生徒の安全及び防犯意識向上のため、全新入学児童に対し防犯笛を配布してきたが、日本マクドナルドが新入学児童へ防犯笛を寄贈していることから、R1年度からは小・中学校の転入者へのみ配布することとした。 R3年度配布数…5個 【成果】 ・市内の全児童・生徒が防犯笛を身につけることで、犯罪抑止効果を得られている。防犯笛の配布時に、自身や友達等の身の危険を周囲に知らせる方法を学ぶことで、防犯意識の高揚が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： ー 千円	R2年度決算額： ー 千円	
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input checked="" type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	犯罪未然防止効果が期待できるため、今後も日本マクドナルドや民間企業からの寄贈状況を把握しながら、適切に防犯笛を配布していく。		

■ ■ 事業名：交通安全移動教室の実施

No.8

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	保育園、学校等の依頼に応じて、歩行教室、自転車教室、ダミー衝撃テスト、交通安全講話等の交通安全移動教室を実施する。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（幼児、児童、生徒、各団体）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・幼児、児童、生徒を対象とした園、学校での交通安全教室のほか、高齢者の交通事故を防止するため、教習所と連携した高齢者向け交通安全教室を実施した。 実施回数…41回、参加延人数…3,329人 【成果】 ・世代に応じた交通安全教室の開催により、交通ルールの遵守や交通マナーの向上が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： 75 千円	R2年度決算額： 145 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：交通安全推進団体の育成・支援

No.9

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	地域や家庭での交通安全教育の推進、関係機関の連携を図るため、交通安全協力員や交通安全母の会連合会等の交通安全推進団体の育成・支援を行う。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（交通安全推進団体）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・交通安全協力員を委嘱し、地域での交通安全活動の推進を図った。 ・交通安全母の会連合会における交通安全教育の推進、飲酒・暴走・無免許運転追放の推進等の活動を補助金を交付し支援した。 交通安全協力員…361人(令和3年8月1日時点) 交通安全母の会連合会補助金…312,000円 【成果】 ・交通事故のない明るい平和な家庭と地域づくりに貢献した。		
事業費	R3年度決算見込額： 312千円	R2年度決算額： 312千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：地域安全・安心マップづくり推進事業

No.10

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	子どもを犯罪被害から守るための地域安全マップを、各小学校において作製する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（児童、教職員）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市内の半数以上の小学校において、安全マップづくりが実施された。 マップ作製校数 … 29校(市内小学校42校中) ※マップ作製指導者養成講座は隔年開催のため、令和3年度は開催なし。 【成果】 ・子ども自身が実際に地域を歩き「地域安全マップ」を作製することで、危険な場所を見極める力が養われ、防犯力の向上が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： —千円	R2年度決算額： 24千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 八戸市安全・安心まちづくり推進協議会

No.11

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	市民、連合町内会、地域ボランティア団体、事業者、市、教育委員会、警察、消防、その他関係機関・団体により構成される協議会で、安全・安心なまちづくりについて協議する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（市民、連合町内会、地域ボランティア団体、その他関係機関等）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・防災・防犯・交通安全関係機関・団体が一堂に会し、安全で安心な「まちづくり」についての意見交換や情報収集、地域のもつ課題等について協議を行うための会議を開催する。 <p>※令和3年度は新型コロナウイルス感染症の影響により中止。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・協議会中止のため成果なし。 		
事業費	R3年度決算見込額： 12千円	R2年度決算額： 84千円	
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和3年度は上記理由により中止したが、令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 学校安全情報配信システムの実施

No.12

担当部署 実施主体	教育指導課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	風水害等による通学路の危険情報や不審者情報等を、携帯電話やパソコンの電子メールを利用して保護者等に配信することにより、学校、家庭、地域のネットワークを生かした子どもたちの安全確保を図る。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（小・中学校関係者及び保護者）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・危険情報や不審者情報等のほか、新型コロナウイルス感染症の影響による臨時休業や学校再開のお知らせ等、緊急性の高い情報の配信を行った。 ・風水害等による通学路の危険情報や不審者情報等の配信を行い、子どもたちの安全確保を図った。 ・児童生徒一人に対して、メールアドレスの登録は3件まで可能である。 登録件数…23,754件(令和4年3月末時点) <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・事業の周知が進み、登録する保護者が増加した。 ・迷惑メール対策等により、メールが届かないケースがあり、問い合わせがあった。 		
事業費	R3年度決算見込額： —千円	R2年度決算額： —千円	
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 悪質商法の被害防止のための出前講座の実施

No.13

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	悪質商法の被害防止のため、若年者(中学生、高校生、大学生等)向けに出前講座を実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (若年者)		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・消費者被害に特に遭いやすい若年者に対し、啓発グッズを配布した上で、講座を行い、消費者被害の未然防止を強調し、遭遇した場合の対応策を学んでもらった。 ・R3年度実績 開催…8回、参加延人数 431人 【成果】 ・回数及び人数ともに増加し、若年者が陥りやすい消費者トラブルの未然防止に努めることができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 0千円	R2年度決算額： 0千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 悪質商法相談事例紹介

No.14

担当部署 実施主体	くらし交通安全課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	マスコミや市の広報を利用し、悪質商法の相談事例を紹介する。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・その時季に流行する消費者被害やトラブルの相談事例について、マスメディアを通じて市民に耳寄りな情報を提供した。 FMラジオ「BeFM」…毎週木曜日 広報はちのへ「消費生活注意報」…年3回 「消費生活センターだより」…年2回 【成果】 ・ラジオを聞いて相談にいらっしやったり、未然防止ができたとの意見をいただき、一定の成果があった。		
事業費	R3年度決算見込額： 367千円	R2年度決算額： 550千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

施策(2) 住民同士が支え合う活動の促進

<推進事業>

■ ■ 事業名：ファミリーサポートセンター運営事業

No.1

担当部署 実施主体	子育て支援課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業									
概要	育児等の手助けを受けたい人と手助けをしたい人が会員として登録し、会員同士で相互援助活動を行う。											
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()											
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・依頼会員と提供会員の募集・登録を行った。 単位:人 <table border="1" style="width:100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>依頼会員</th> <th>提供会員</th> <th>両方会員</th> <th>計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>389</td> <td>251</td> <td>8</td> <td>648</td> </tr> </tbody> </table> <ul style="list-style-type: none"> ・援助活動件数…941件 ・提供会員の養成講習会…年2回(7月、11月) ・会員のステップアップ講座…年3回、 ・会員交流会…年2回 ・会報誌(年3回発行)や幼稚園・保育園等へのチラシの配布(6,000枚)、広報はちのへの掲載(令和3年7月号、令和3年11月号)等を行った。 【成果】 <ul style="list-style-type: none"> ・依頼会員数・提供会員数ともに横ばい傾向であり、援助活動の件数は昨年度より14件増えた。 ・保育所等への送迎や子どもの預かり等を通し、子育て世帯の仕事と育児の両立を支援することができた。 				依頼会員	提供会員	両方会員	計	389	251	8	648
依頼会員	提供会員	両方会員	計									
389	251	8	648									
事業費	R3年度決算見込額： 7,112千円		R2年度決算額： 6,812千円									
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止											
	依頼会員に対し提供会員が少ないことが課題。令和4年度も事業継続予定。											

担当部署 実施主体	福祉政策課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	ほんのほの交流協力員を配置し、地域とのつながりが必要な世帯の定期訪問や、交流活動を行う。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()		
R3 年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市社協ホームページ、地域での研修会及びチラシ配布等を通して周知した。 実施地区…22 地区、協力員数…829 人(312 グループ)(令和4年3月末時点)、 訪問対象世帯数…2,480 世帯 ・協力員の見守り活動連絡会(年4回)や研修会(年1回)を開催した。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・普及・啓発活動に力を入れたことにより、昨年度より対象世帯が 785 件増加し、一人暮らし高齢者等の地域からの孤立防止や課題の早期発見の一助となった。 ・見守り活動連絡会や研修会において、コロナ禍における見守り活動の課題や継続することの重要性を共有することで、見守り活動の活性化につながった。 		
事業費	R3 年度決算見込額： 3,017 千円		R2 年度決算額： 2,738 千円
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	見守り活動の担い手不足が課題。令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	八戸市連合町内会連絡協議会と連携し、地域コミュニティ活動の中心的な役割を担う町内会への加入促進や、町内会の組織強化と活性化を図る。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>○町内会加入促進事業 町内会加入促進月間(町内会どこでも PR プロジェクト、戸別訪問勧誘、ポスター掲示)／町内会加入取次の実施／多様な主体(不動産関係団体、八戸市連合PTA等)との連携 ※新型コロナウイルス感染症の影響により一部を中止 ー具体的な実施事例ー ・商業施設等へチラシ配布…884箇所、1,303枚 ・不動産関係団体との意見交換会…令和3年12月1日(水)、参加者15人</p> <p>○組織強化事業 地域リーダー応援講座／地域コミュニティ人材育成アカデミー／38地区連合町内会長による情報交換会 ー具体的な実施事例ー ・地域リーダー応援講座 …「地域の底力」実践プロジェクトの事例発表(是川、湊高台、大館)を予定していたが、新型コロナウイルス感染症の影響により中止。 ※中止に伴う代替事業として、取組内容を特集したニュースレターを発行。 また、取組の成果を各団体から市長へ報告。 ・地域コミュニティ人材育成アカデミー 第1回:令和3年8月7日(土) 受講者…41人 第2回:令和3年12月5日(日) 受講者…45人 ・38地区連合町内会長による情報交換会 …新型コロナウイルス感染症の影響により中止</p> <p>○普及・啓発事業 ホームページ運営／地域コミュニティ情報コーナー運営／ニュースレター発行 ー具体的な実施事例ー ・ニュースレターの発行…11月発行、約8,000部、配布先719か所</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民に対し、町内会の重要性を啓発した。 ・各町内会における加入促進への意識向上が図られた。 ・各種団体との連携が図られた。 ・町内会等地域における人材の発掘と育成に寄与した。 		
事業費	R3年度決算見込額 : 1,544千円	R2年度決算額 : 6,746千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区 分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概 要	地域の人材や文化、伝統、自然等の地域資源を活用し、課題解決や地域活性化に向けて取り組む地域を支援する。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 教育機関、保育機関、福祉施設等 ）		
R3 年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>■実践地域（市：補助金交付による資金面での支援を行った） ※新型コロナウイルス感染症の影響により、令和元年度に採択となった3地域においては、実践年度を令和3年度に順延した。</p> <p>【是川地区】 是川縄文の里プロジェクト 2021 是川の豊かな景観と文化を堪能できるルートを開発し、トレイルイベントを実施したほか、是川縄文をモチーフとした健診フラッグの作成、是川中央公園壁面のペイントを行った。 ・総事業費…625,000 円 ・補助金額…500,000 円</p> <p>【湊高台地区】 夏祭りの再編とにぎわいファームの開設 空地を利用して「にぎわいファーム」を開設し、子ども会を中心に、1年を通して植付けや収穫体験を行ったほか、夏祭りの代替イベントを実施した。 ・総事業費…679,294 円 ・補助金額…500,000 円</p> <p>【大館地区】 「ふるさと大館」歴史と文化の保存と伝承 地域の文化財の保存継承のため、歴史看板を設置するとともに、新井田小学校および八戸工業大学と連携し「歴史看板マップ」を作成した。 ・総事業費…647,300 円 ・補助金額…500,000 円</p> <p>■採択地域（市：会議開催の補助や取組に関する情報提供等の支援を行った） ※新型コロナウイルス感染症の感染拡大を受け、結集会議およびプロジェクト会議の開催を延期・自粛したことにより、具体的な取組内容の検討が進捗していないことから、各地域の意向を確認し、地域毎に実践年度を設定した。</p> <p>【上長地区】 健康と運動をテーマに地域をつなげよう！ <u>令和5年度実践</u> 結集会議…令和4年7月以降開催予定</p> <p>【白銀南地区】 白銀南地区 防犯・防災パワーアップ大作戦 <u>令和4年度実践</u> 結集会議…令和4年4月 15 日開催</p> <p>【下長地区】 未来につなげよう！下長の歴史再発見 <u>令和5年度実践</u> 結集会議…令和3年 12 月2日開催</p> <p>【成果】 ・各地域の課題解決や活性化に向けて、実情に合ったテーマに取り組むことで、自ら進んで地域づくりに参加する住民が増えたほか、新たな人材の発掘やネットワークの構築に繋がった。 ・取組実践に向けて、地域住民のみならず、関係団体等と話し合うことで、実現性と継続性のある取組内容を検討することができ、地域力の向上を推進することができた。</p>		
事業費	R3 年度決算見込額： 1,970 千円		R2 年度決算額： 355 千円
課題と今後の方向性	<p style="text-align: center;"> <input checked="" type="checkbox"/>継続 <input type="checkbox"/>拡大 <input type="checkbox"/>縮小 <input type="checkbox"/>廃止 </p> 令和4年度以降も引き続き未採択地域を優先の上事業を継続し、地域活動の全市的な推進および地域コミュニティの振興を図る。		

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	協働のまちづくりを推進するため、地域と行政のつなぎ役となる担当職員を公民館（24館）の区域ごとに設置する。			
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）			
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・平成20年度より、地域と行政のつなぎ役として、地域担当職員を24地区公民館におおむね2人ずつ配置し、地域づくり支援や広聴窓口の業務を実施した。 ・問い合わせ 単位:件			
	意見、要望	助言、情報提供依頼	会議等案内・出席依頼	その他
	49	26	8	33
	計 116			
R3年度 実施状況	・地域出張 単位:回			
	地域づくり会議	地域の会合等	現場確認	計
	7	31	4	42
【成果】 ・地域と行政の情報共有や連携、地域づくり会議を通じた課題解決に向けた自主的な取組みの促進につながった。また、複数課に関する案件への対応や調整の迅速化及び効率化、地域との信頼関係を構築した。				
事業費	R3年度決算見込額： 288千円		R2年度決算額： 232千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
	令和4年度以降も事業継続予定。			

担当部署 実施主体	福祉政策課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	住民自らが地域集会所の新築・改修・建替・トイレ水洗化及び洋式化を行う際に補助金を交付する。			
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 地域集会所の整備を行う町内会等 ）			
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・以下の2件の申請に対し、助成を行った。 日計生活館改修工事(実施主体…日計町内会) 補助金額 784千円 山道生活館改修工事(実施主体…山道町内会) 補助金額 1,500千円			
	【成果】 ・地域コミュニティの活動や地域福祉の役割を担う地域集会所の整備を促進し、町内会活動の充実や地域力の向上を図った。			
	R3年度決算見込額： 2,284千円		R2年度決算額： 4,116千円	
	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
課題と今後の方向性	令和4年度以降も事業継続予定。			

■ ■ 事業名：子育てサロン支援事業

No.7

担当部署 実施主体	こども未来課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	地域の公民館や児童館において開催される子育てサロン（地域の親子が気兼ねなく集まり、子育ての相談や交流ができる場）の運営を支援する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・18 地区で子育てサロンを開催し、子育ての相談や交流ができる場を提供した。 地区実施回数…87 回、参加延人数…1,715 人 ※新型コロナウイルス感染症の影響で、令和3年9月、令和4年3月末の活動を中止。 サロンスタッフを対象とした研修会も中止となったが、知識向上と情報提供として子育て支援情報などの資料を各地区へ送付した。 ・市社協広報誌、市社協ホームページ等を通じて周知した。 【成果】 ・サロン開催により、地域の子育て支援活動が促進された。 ・地域ぐるみでの子育て支援を通じて、子育て世帯の育児不安やストレスを軽減できた。		
事業費	R3 年度決算見込額： 1,511 千円	R2 年度決算額： 1,154 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	ボランティアスタッフの確保・育成が課題。令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：つどいの広場事業

No.8

担当部署 実施主体	こども未来課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	親子が気軽に集い、様々な遊びや体験を通じて相互に交流を図る場を提供するとともに、子育てについての相談、情報提供、助言等の援助を実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・こどもはっちにおいて、下記の取り組みを実施した。 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談・援助 地域子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習等 豊かな遊びの空間の提供と遊びやものづくりに関する体験講座等 地域の子育て力を高める取り組み ※新型コロナウイルス感染症の影響により、8月28日～9月30日、3月は事業を縮小して実施した。(利用者数…25,778人) 【成果】 ・地域の子育て支援活動が促進された。 ・子育てへの孤独感や負担感が軽減された。		
事業費	R3 年度決算見込額： 15,389 千円	R2 年度決算額： 16,058 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 地域子育て支援センター設置事業

No.9

担当部署 実施主体	こども未来課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	地域の認定こども園・保育所（園）を活用し、子育ての不安・悩みの相談や保護者同士の交流の場を提供する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・認定こども園や保育所において、在園児以外の地域の親子に対して下記の取り組みを実施した。 子育て親子の交流の場の提供と交流の促進、子育て等に関する相談・援助の実施、地域の子育て関連情報の提供、子育て及び子育て支援に関する講習等の実施、地域の子育てサロンとの連携、地域支援活動の実施 ・事業の類型別に下記の施設数で実施した。 一般型(6～7日)…1か所、一般型(5日)…3か所、一般型(3～4日)…9か所 【成果】 ・保育施設を利用していない子育て世帯に対する支援を行い、子育ての負担軽減をすることができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 54,346千円	R2年度決算額： 54,346千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 放課後児童健全育成事業

No.10

担当部署 実施主体	子育て支援課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	放課後に、保護者が就労等の事情により家庭にいない小学生を対象とし、適切な遊びの場及び生活の場を与えることで、児童の健全な育成を図る。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・実施クラブ数 47クラブ(運営方法:業務委託) ・登録児童数 1,921人(R4年3月1日現在) ・地域のニーズ等を考慮した上で、各学区の状況に応じ、クラブの適正配置に係る検討を行った。 【成果】 ・児童の健全な育成と遊び及び生活の支援を行うとともに、家庭における子育てと仕事の両立を支援することができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 278,881千円	R2年度決算額： 276,297千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 児童館運営事業

No.11

担当部署 実施主体	子育て支援課	区分	■従来からの継続事業 □第3期計画からの新規事業
概要	児童に健全な遊びを与え、健康増進や情操を豊かにすることを目的とした、児童の健全育成に関する総合的な機能を有する施設を運営する。		
事業対象者	□ 高齢者 □ 障がい者 ■ 子育て世帯 □ 地域活動者・支援者 □ その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・小型児童館6か所、児童センター9か所を運営した。 ・児童館主催の行事やクラブ活動を実施した。 ・年間292日間開館した。 【成果】 ・児童館での活動を通し、児童の健康増進及び情操豊かな成長を図り、児童の健全育成に寄与した。		
事業費	R3年度決算見込額： 146,979千円	R2年度決算額： 160,117千円	
課題と今後の 方向性	■継続 □拡大 □縮小 □廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 児童館母親クラブ活動事業

No.12

担当部署 実施主体	子育て支援課	区分	■従来からの継続事業 □第3期計画からの新規事業
概要	児童の健全な育成を図るため、母親等の地域住民による、親子及び世代間交流・児童の事故防止活動等、児童福祉向上に寄与する活動を行う。		
事業対象者	□ 高齢者 □ 障がい者 ■ 子育て世帯 □ 地域活動者・支援者 □ その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・親子及び世代間の交流を目的とした行事を実施した。 ・児童の養育を目的とした文化活動や講習会を実施した。 ・児童の事故防止のため、遊具の点検や地域の巡回を行った。 ・環境美化活動を行った。 【成果】 ・上記取り組みにより、子どもの健全育成に寄与した。		
事業費	R3年度決算見込額： 2,480千円	R2年度決算額： 2,314千円	
課題と今後の 方向性	■継続 □拡大 □縮小 □廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	社会教育課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	住民が自ら、地域福祉をはじめとした様々な地域課題を解決していくため、会合等の場として公民館を積極的に提供する。また、地域の情報を収集・提供するとともに、地域づくりを行う人材の発掘及び活用等、地域づくりのコーディネートに努める。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 地域住民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・地域福祉団体への会合等の場として、公民館を積極的に提供した。 福祉団体への減免での貸館件数(地区公民館 24 館、4 分館) 延件数…591 件、延人数…11,426 人 【成果】 ・公民館を利用した方々との交流により、地域情報を収集し提供することができた。 ・地域づくりを担う新たな人材発掘や育成につながるような場を提供することができた。		
事業費	R3 年度決算見込額： — 千円	R2 年度決算額： — 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

施策(3) ボランティア・NPO 活動の支援と協働の推進

<推進事業>

■ 事業名： 市民活動サポートセンター運営事業

No.1

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	市民活動団体の拠点施設として市民活動サポートセンター「わいぐ」を設置し、公益的な活動を行う市民活動団体に対して、打合せスペースや作業スペース、市民活動に関する情報等を提供する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他()		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・登録団体…195 団体、利用者数…2,470 人 ・情報交流サロン、ワークステーションの利用管理を行った。 ・ホームページやメーリングリストにより情報提供した。 ・情報誌を3回発行した。(6月、11月、3月 各 1,000部) ・市民活動ハンドブックを発行した。(10月 500部) ・わいぐ交流会を実施した。(12月、参加者…48人) ・ボランティア&市民活動講座を4回実施した。(10月(2回)、11月(2回)) 【成果】 ・市民の自主的に行う公益性のある活動を支援し、多様な社会活動への参加を促進して、市民全体のまちづくりを進めることができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 9,260千円	R2年度決算額： 9,123千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ 事業名： 協働のまちづくり研修会

No.2

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	協働のまちづくりへの積極的な参加・参画を促進するため、一般市民を対象とした研修会を開催する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他()		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・日時…R3年11月20日(土)13:30～15:00、開催方法…Zoomによるオンライン開催 テーマ…会えない時代の協働のまちづくり～現場から見えた今とこれから～ 講師…NPO法人いわてNPO-NETサポート事務局長 菊池 広人 氏 参加者 市民活動・地域コミュニティ活動団体関係者等 22人 【成果】 ・協働のまちづくりの考え方の普及や意識啓発、市民活動・地域活動の活性化がされた。		
事業費	R3年度決算見込額： 0千円	R2年度決算額： 0千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。令和3年度から、市民活動サポートセンターわいぐへの委託による八戸圏域住民活動促進事業の一部として開催。		

担当部署 実施主体	市民連携推進課		区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	ボランティア活動情報の収集や提供、ボランティア養成研修等の開催、及びボランティア活動保険料を助成するとともに、行政と協働するボランティア活動を促進する。			
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他 ()			
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動の収集・提供について、八戸市ボランティアセンター(八戸市社会福祉協議会)において、市内のボランティア活動情報を「ボランティア活動メニュー」としてまとめ、HPへ掲載するなど情報提供を実施したほか、ボランティア活動希望者から相談があった際には、随時活動情報を紹介した。 ・市民活動サポートセンター(指定管理者:企画集団 With you)において、ボランティア養成のため、ボランティアに関する基本的な知識を深める講座を開催した。 (令和3年度実績:ボランティア&市民活動講座 4回開催) ・住民が安心してボランティア活動を行うことが出来るよう、八戸圏域住民活動保険に加入した。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア活動情報の提供や講座の開催のほか、八戸圏域住民活動保険に加入することで、ボランティア活動の活性化を図ることができた。 			
事業費	R3年度決算見込額 :	1,875千円	R2年度決算額 :	1,899千円
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止			
	令和4年度以降も事業継続予定。			

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	市民活動団体や地域コミュニティ活動団体が自主的に行う公益的なまちづくり活動に対し奨励金（初動期支援コース、まちづくり支援コース）を交付する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> 令和3年度実施事業に募集のあった10団体について、ヒアリング審査を実施の上、9団体に奨励金を交付した 令和3年度実績：交付件数 初動期支援コース5件 まちづくり支援コース4件 交付確定額 計2,119,000円 令和4年度実施事業の募集にあたり制度説明会を開催した。(2回、参加人数…25人) 令和4年度実施事業を募集したところ、4団体(初動期支援コース…1団体、まちづくり支援コース…3団体)から応募があり、企画提案の内容について審査及び選考するため書類審査会を開催した。 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> 奨励金交付団体のモチベーション向上や、成長促進につなげることができた。また、制度説明会の参加者に対して、当制度の理解促進や市民主体のまちづくりへの意識醸成をすることができた。 		
事業費	R3年度決算見込額： 2,606千円	R2年度決算額： 530千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	対象団体や事業の要件、選考方法等を強化し、令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	市民連携推進課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	市民活動団体や事業者等から、市民と行政が協働して取り組むことにより相乗効果が期待できる事業提案を募集する。採択された事業を提案者と協力して実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（民間）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市設定テーマ部門…市が設定するテーマに基づいた提案を市民から募集。 >テーマ募集なし ・自由提案部門…市民からの自由な協働事業の提案を募集。 >下記事業について企画提案(1件)があり、審査・選考を経て、提案者と担当課による事業化協議を行った結果、合意形成が図られたため、令和4年度協働事業として選定。 <ul style="list-style-type: none"> ・事業名…島守地区助け合い輸送事業 ・提案者…島守地区自治会連合会 ・担当課…都市政策課 <p>・「元気な八戸づくり」市民奨励金制度説明会等において、当制度の概要について説明し、周知を図った。</p> <p>・制度見直しの参考とするため、中核市への調査を実施。</p> <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・提案者のまちづくりや課題解決に対する主体的な参画促進や、提案事業を事業化することができた。 ・奨励金制度説明会の参加者に対して、当制度の理解促進をすることができた。 		
事業費	R3年度決算見込額： 0千円	R2年度決算額： 0千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	中核市への調査結果を踏まえ、引き続き、活用しやすい制度の見直しを行うとともに、市民や職員への制度周知の強化を図るほか、相談内容に応じて職員がコーディネートする場（プラットホーム）の設置を検討し、令和4年度以降も事業継続予定。		

施策(4) 暮らしやすい環境の整備

<推進事業>

■ 事業名： バリアフリー化推進事業

No.1

担当部署 実施主体	福祉政策課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	高齢者や障がい者へ配慮する気持ちを養うため、地域住民等に対し、高齢者疑似体験や車椅子操作体験の体験型講習会を実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・新型コロナウイルス感染症の感染拡大対策のため、体験型講習会の実施を見送った。 ・代替事業として市庁本館1階にて、「心のバリアフリー展」というパネル展示会を行った。 【成果】 ・パネル展を実施したことで、高齢者や障がい者へ配慮する気持ちを養う機会を作ることができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 262千円	R2年度決算額： 218千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ 事業名： 低床バスの導入

No.2

担当部署 実施主体	交通部運輸管理課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	乗り降りのしやすい、低床バスを導入する。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・令和3年度に4台(新車大型ノンステップバス2台、中古大型ノンステップバス2台)を購入し、令和4年3月31日時点では、全車両115台が低床となった。 【成果】 ・低床バスの割合は、前年度の98%から100%へと改善し、より利用しやすい交通サービスの提供が可能となった。		
事業費	R3年度決算見込額： 73,284千円	R2年度決算額： 323,747千円	
課題と今後の方向性	<input type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input checked="" type="checkbox"/> 廃止		
	令和3年度で全車両が低床バスとなったため、事業終了。		

■ ■ 事業名： 福祉バス運行事業

No.3

担当部署 実施主体	福祉政策課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	各種福祉団体が活動する際の移動手段を確保し、社会福祉活動等の促進を図る。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 母子寡婦福祉会、社会福祉施設 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市内の老人クラブや障がい者団体等の社会福祉団体が、教養研修や大会、会員の健康増進や交流促進を目的に使用する際に運行した。 運行回数…79回、使用者数…1,702人 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、令和4年1月21日から令和4年3月21日まで、運行を休止した。 【成果】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、運行回数は例年と比べ大きく減少し、成果は限定的なものとなった。		
事業費	R3年度決算見込額： 15,095千円	R2年度決算額： 28,989千円	
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 南郷コミュニティバス運行事業

No.4

担当部署 実施主体	南郷事務所	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	南郷地域における地域住民の移動手段を確保するため、コミュニティバスを運行する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 南郷地域住民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・南郷地域に6路線(3路線ずつ土日祝日及び年末年始(12月29日から1月3日)を除く隔日運行)を設定し、定時・定路線方式でコミュニティバスを運行した。 R3年度利用者数…4,469人 【成果】 ・南郷地域における地域住民の移動手段を確保することができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 17,600千円	R2年度決算額： 20,350千円	
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：南郷コミュニティ交通運行事業

No.5

担当部署 実施主体	南郷事務所	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	南郷地域における地域住民の移動手段を確保するため、コミュニティタクシーを運行する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（南郷地域住民）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・南郷地域内で南郷コミュニティバスの運行時間外の朝と夕方に路線バスとの接続を可能にするため、予約乗合方式によるコミュニティタクシーを運行した。 R3年度利用者数…1,343人 【成果】 ・南郷地域における地域住民の移動手段を確保することができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 3,941千円	R2年度決算額： 155千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名：福祉有償運送事業

No.6

担当部署 実施主体	都市政策課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	NPO等によるボランティア有償運送により、移動制約者の移動手段を確保する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（NPO法人のほか、公益法人、医療法人、社会福祉法人等 （旅客は、要介護認定や各種障害者手帳等を有する者のうち、他人の介助によらずに移動することが困難であると認められ、かつ単独でタクシー等の公共交通機関を利用することが困難な者））		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・NPO法人等が要介護者や身体障害者等の会員に対して、営利とは認められない範囲の対価によって、乗車定員11人未満の自動車を使用して、原則としてドア・ツー・ドアの個別輸送を行うもので、申請に基づき地域における福祉有償運送の必要性、旅客から収受する対価、その他の福祉有償運送を行うために必要となる事項について、関係者が集まり、協議する場を主宰した。 八戸市福祉有償運送運営協議会 開催…2回(5月、3月) 実施団体…11 団体 17 事業所(令和4年3月末時点) 【成果】 ・更新登録について申請があった3団体5事業所に対し、当該地域における地域住民の生活のために必要な旅客輸送を行わせることが必要であるとの合意に至った。		
事業費	R3年度決算見込額： —千円	R2年度決算額： —千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	交通部運輸管理課、都市政策課		区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業	
概要	市民の生活に不可欠なバス路線を維持する。				
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（全市民）				
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <p>〈交通部運輸管理課〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・運行の効率化を図りながら、利便性を高めるようダイヤ編成を行った。 <ol style="list-style-type: none"> 1. 多賀台団地線の見直し 南部バス五戸線の廃止に伴い、「轟木」および「和野」経由の系統新設を行った。 2. 上柳町循環線の見直し 上柳町循環線について、運行の効率化を図るため、運行経路の見直しを行った。 <p>〈都市政策課〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バスの利用促進の各種パンフレットを作成した。 ・MM(モビリティ・マネジメント)事業を実施した。 ・地域間幹線系統及び市内バス路線等への補助を実施した。 <p>【成果】</p> <p>〈交通部運輸管理課〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・輸送人員 5,323,472 人 <p>〈都市政策課〉</p> <ul style="list-style-type: none"> ・バス路線網の維持が図られた。 				
事業費	R3年度 決算見込額	(運輸管理課) — 千円 (都市政策課) 42,378 千円	R2年度 決算額	(運輸管理課) — 千円 (都市政策課) 40,274 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止 令和4年度以降も事業継続予定。				

基本目標 4 福祉の心づくりと人材育成

【実施状況】	登載事業数	16 事業
	うち実施済	16 事業（新型コロナウイルス感染症の影響で中止になったものも含む）

施策(1) 地域福祉を担う人材や団体等の育成、支援（7 事業）

研修会や講座の開催を通じて、認知症サポーターや障がい者就労サポーター等といった地域の保健福祉活動を担う人材の育成と資質の向上に努めた。

一方、保健推進員については、新型コロナウイルス感染症の影響で研修会が一部中止にはなったものの、こころの健康に関する情報提供等を行い、市民の健康の保持増進を図った。

施策(2) 福祉教育の推進と福祉意識の醸成（7 事業）

「青少年の地域活動」については、新型コロナウイルス感染症の影響により、各種イベント等が中止や規模縮小を余儀なくされ、参加者数や活動回数の減少はあったものの、参加希望者は多く、地域社会の一員として自覚と関心を深める契機となった。

成人、高齢者、妊産婦、乳幼児の保護者を対象として健康教育及び健康相談を実施し、健康教養の向上や生活習慣病等の改善、母子健康管理の支援に取り組んだ。

施策(3) 世代間交流の促進（2 事業）

地域の高齢者と児童がふれあう交流会の開催や、地域伝統芸能の後継者育成の取組に対する支援を通じ、世代間交流の促進を図った。

施策(1) 地域福祉を担う人材や団体等の育成、支援

<推進事業>

■ ■ 事業名： 八戸市社会福祉協議会との連携及び支援

No.1

担当部署 実施主体	福祉政策課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	地域福祉を推進していく上での中核機関となる社会福祉協議会と行政の密接な連携を図り、運営への支援を行う。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 八戸市社会福祉協議会 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・八戸市社会福祉協議会が行う地域福祉活動、八戸市社会福祉大会、福祉活動専門員設置に対して、補助金を交付した。 【成果】 ・民間主体による社会福祉活動を組織的に推進するための運営基盤の強化が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： 31,569千円	R2年度決算額： 31,008千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 福祉サービス事業者の育成及び連携

No.2

担当部署 実施主体	関係各課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	福祉サービス事業者に対する研修等を通じてサービスの質の向上を図るとともに、行政と事業者との連携を深めることで、災害時等の体制を整備する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input checked="" type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input type="checkbox"/> その他（ ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 <くらし交通安全課> ・福祉事業所職員等を対象に、高齢者等を消費者被害から守る消費者アシスト隊員の養成・フォローアップ講座を開催した。 ・福祉事業所を通じて高齢者に消費者啓発グッズを配布した。 【成果】 <くらし交通安全課> ・研修会を開催及び消費者啓発グッズを配布することで、消費生活に関する見守り意識の醸成を図ることができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 337千円	R2年度決算額： 877千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

担当部署 実施主体	障がい福祉課	区分	<input type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input checked="" type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	障がい者雇用（予定）企業や就労支援サービス事業所の関係者、市民等を対象に、障がい者就労サポーター養成講座を開催する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input checked="" type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（障がい者を雇用する企業や就労支援サービス事業所の従事者等）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・障がい者福祉制度等に関する講座 開催…5回、参加延人数…115人 ・障がい者就労支援事業所等見学会 開催…0回、参加延人数…0人 ※新型コロナウイルス感染拡大の影響により、見学会は未開催。 【成果】 ・障がい者就労支援事業所等に勤務して間もない従業員や一般市民を対象とした講座を開催し、障がい者の特性や障がい者福祉制度等を学ぶことにより、障がい者の就労を支援する人材を育成することができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 326千円	R2年度決算額： 326千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

施策(2) 福祉教育の推進と福祉意識の醸成

<推進事業>

■ ■ 事業名： 青少年の地域活動

No.1

担当部署 実施主体	教育指導課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	ボランティアの活動を通して、様々な地域活動に参加し、地域社会の一員としての自覚と関心を深める。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 市内中学校・高等学校生徒 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・各種イベントでボランティア活動を行った。 場所…館鼻漁港、各地区公民館、八戸市福祉公民館 活動回数…7回 参加者数…369人、ボランティア登録者数…3,627人 【成果】 ・新型コロナウイルス感染症の影響により、活動予定していた行事が中止・規模縮小となり、参加者数、活動回数ともに大きく減少した。 ・行事数、登録者数及び参加者数のすべてが前年度と比べて減少したが、参加希望者数は多く、地域活動に貢献し、関心を深めることができた。		
事業費	R3年度決算見込額： 10千円	R2年度決算額： 10千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 福祉体験学習

No.2

担当部署 実施主体	市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	学校等からの要請に基づき、高齢者の疑似体験や車椅子体験等を実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。 【成果】 ・福祉体験学習中止のため成果なし。		
事業費	R3年度決算見込額： —千円	R2年度決算額： —千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： ボランティア推進校事業

No.3

担当部署 実施主体	福祉政策課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	児童、生徒を対象に、社会福祉への関心や理解を深めるとともに、地域での具体的な体験活動を通して、思いやりの心を育て、お互いに連帯し助け合う力を養い、併せて家庭や社会への啓発を図る。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 市内小学校・中学校・高等学校 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・市内の小・中・高校からの公募によりボランティア推進校を指定し、高齢者・障がい者施設との交流、安全マップ作り、地域清掃活動等、学童及び生徒等による学校組織ぐるみで活動を展開した。 指定校数…15校（小学校 11校、中学校 3校、高等学校 1校） 【成果】 ・地域の方々との交流を通して、子どもたちの思いやりの心や助け合いの心の育成が図られた。		
事業費	R3年度決算見込額： 1,270千円	R2年度決算額： 1,070千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

■ ■ 事業名： 福祉意識の醸成のための出前講座の実施

No.4

担当部署 実施主体	福祉政策課、市社会福祉協議会	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	福祉意識を高めるため、学校や地域に出向き、福祉の出前講座を実施する。		
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 全市民 ）		
R3年度 実施状況	【取組内容】 ・新型コロナウイルス感染症拡大防止のため中止。(No.2「福祉体験学習」再掲) 【成果】 ・福祉体験学習中止のため成果なし。(No.2「福祉体験学習」再掲)		
事業費	R3年度決算見込額： — 千円	R2年度決算額： — 千円	
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度も事業継続する予定。		

担当部署 実施主体	健康づくり推進課、すくすく親子健康課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業										
概要	早世の減少と健康寿命の延伸の実現に向けて、生活習慣病に関する正しい知識の普及啓発を図るとともに、個別の相談に応じ健康の保持増進ができるように支援する。(健づく) 妊産婦や乳幼児の保護者を対象に、健康の保持・増進のため、健康や子育てについての正しい知識の普及啓発を図る健康教育・健康相談事業を実施する。(すくすく)												
事業対象者	<input type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input checked="" type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (全市民)												
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】 (健康づくり推進課) ・八戸市健康増進計画「第2次健康はちのへ21」に基づき、健康教育及び健康相談を実施した。 単位:回</p> <table border="1" style="width: 100%; text-align: center;"> <thead> <tr> <th></th> <th>成人</th> <th>高齢者</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>健康教育</td> <td>42</td> <td>19</td> </tr> <tr> <td>健康相談</td> <td>516</td> <td>4</td> </tr> </tbody> </table> <p>※令和3年度は、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止のため、事業を一部中止した。</p> <p>(すくすく親子健康課) ・母子健康教育 両親学級8回(308人)、すくすく離乳食教室21回(136人)、 地区健康教室14回(822人) ・母子健康相談 マタニティ健康相談242回(1320人)、乳幼児健康相談8回(112人)、 幼児発達相談18回(245人)、地区健康相談6回(31人) (※新型コロナウイルス感染症の感染拡大のため事業を一時期又は一部中止した。)</p> <p>【成果】 ・健康教養(ヘルスリテラシー)の向上及び生活習慣病等の改善につながっている。(健づく) ・妊産婦や乳幼児の保護者の健康教育・健康相談を実施することにより、一人ひとりが健康づくりを自ら実践し、健康管理を支援することができた。(すくすく)</p>					成人	高齢者	健康教育	42	19	健康相談	516	4
	成人	高齢者											
健康教育	42	19											
健康相談	516	4											
事業費	R3年度 決算見込額	(健づく) 6,477千円 (すくすく) 32,547千円	R2年度 決算額	(健づく) 6,430千円 (すくすく) 31,938千円									
課題と今後の方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止												
	令和4年度以降も事業継続予定。												

担当部署 実施主体	社会教育課	区分	<input checked="" type="checkbox"/> 従来からの継続事業 <input type="checkbox"/> 第3期計画からの新規事業
概要	無形民俗文化財の後継者養成のための事業に対し助成を行う。		
事業対象者	<input checked="" type="checkbox"/> 高齢者 <input type="checkbox"/> 障がい者 <input type="checkbox"/> 子育て世帯 <input type="checkbox"/> 地域活動者・支援者 <input checked="" type="checkbox"/> その他（ 民俗芸能団体、無形民俗文化財保護団体、市内小学3年生 ）		
R3年度 実施状況	<p>【取組内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・後継者養成及び保存・伝承に要する経費の一部として、9団体に補助金を交付した。 ・八戸三社大祭副読本を作成し、市内小学4年生全員に配付した。 ・八戸三社大祭ユネスコ登録5周年記念パネル展及びリーフレットを配付した。 ・民俗芸能の夕べ兼北緯 40° ナニヤヲ連邦郷土交流祭開催。 出演…5 団体、観覧…約 400 人 <p>【成果】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各団体への財政支援により、用具修理等が行われ、保存・継承の一助となった。 ・八戸三社大祭の魅力を発信したことにより、理解・関心を喚起した。 ・民俗芸能の保存伝承と市民の理解を深められた。 		
事業費	R3 年度決算見込額： 1,319 千円	R2 年度決算額： 974 千円	
課題と今後の 方向性	<input checked="" type="checkbox"/> 継続 <input type="checkbox"/> 拡大 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 廃止		
	令和4年度以降も事業継続予定。		

八戸市地域福祉計画 令和3年度実績報告 事業一覧

基本目標1 「健康で生きがいのある生活を送ることができる地域社会の実現」

(1) 適切なケアマネジメントの推進			
1	地域包括支援センター運営事業	高齢福祉課	p3
2	介護・認知症予防センター事業	高齢福祉課	p4
3	介護予防ケアマネジメント事業	高齢福祉課	p5
(2) 高齢者や障がい者等の社会活動支援			
1	ボランティアポイント事業	高齢福祉課、市社会福祉協議会	p6
2	高齢者ほっとサロン事業	高齢福祉課、市社会福祉協議会	p6
3	高齢者バス特別乗車証支給事業	高齢福祉課	p7
4	障がい者バス特別乗車証支給事業	障がい福祉課	p7
5	自動車運転免許取得・改造事業	障がい福祉課	p8
6	意思疎通支援事業	障がい福祉課	p8
7	障がい者就労支援団体ネットワーク事業	障がい福祉課、市社会福祉協議会	p9
8	各種公民館活動	社会教育課	p9
(3) 地域医療の連携推進			
1	救急医療体制の確保	保健総務課	p10
2	地域医療連携の推進	保健総務課	p10
3	継続看護(訪問指導)の実施	すくすく親子健康課	p11
(4) ワーク・ライフ・バランスの実現			
1	男女共同参画社会を考える情報誌「WITH YOU」発行事業	市民連携推進課	p12
2	意識啓発講演会開催事業	市民連携推進課	p12
3	ロールモデルPR事業	市民連携推進課	p13
4	広報・ホームページ等による情報発信事業	市民連携推進課、産業労政課、八戸商工会議所	p13

基本目標2 「個人が尊重され誰もが公平に福祉サービスを受けられる体制の充実」

(1) 自立支援と権利擁護の推進			
1	生活困窮者自立支援制度	生活福祉課	p15
2	日常生活自立支援事業	福祉政策課、市社会福祉協議会	p15
3	成年後見制度利用支援事業	高齢福祉課、障がい福祉課	p16
4	権利擁護支援事業	障がい福祉課	p16
5	成年後見センター設置・運営事業	高齢福祉課	p17
6	虐待等対策事業	福祉政策課	p17
7	高齢者・障がい者虐待対策ケース会議	高齢福祉課、障がい福祉課	p18
(2) 相談支援・情報提供体制の充実			
1	福祉サービスの苦情相談・解決事業	関係各課、県社会福祉協議会	p19
2	障がい者相談支援事業	障がい福祉課	p19
3	様々な媒体による情報提供	関係各課(子育て支援課・高齢福祉課)	p20
(3) きめ細かなサービスの提供と質の向上			
1	休日保育の実施	こども未来課	p21
2	一時預かり事業	こども未来課	p21
3	病児・病後児保育事業	こども未来課	p22
4	軽・中程度障がい児保育事業	こども未来課	p22
5	障がい福祉サービスの給付事業	障がい福祉課	p23
6	第三者による福祉サービス事業の評価制度	関係各課、市社会福祉協議会	p23

基本目標3 「共に支え合い、安心して暮らせる地域づくり」

(1) 地域の防災・防犯対策の充実			
1	災害時要援護者支援事業	福祉政策課	p25
2	防災講演会等への支援	防災危機管理課	p25
3	自主防災組織育成事業	防災危機管理課	p26
4	安全・安心情報発信事業	防災危機管理課	p26
5	地域の安心・安全見守り活動推進事業	福祉政策課	p27
6	地域防犯管理者の養成事業	くらし交通安全課	p27
7	新入学児童に対する防犯笛の配布	くらし交通安全課	p28
8	交通安全移動教室の実施	くらし交通安全課	p28
9	交通安全推進団体の育成・支援	くらし交通安全課	p29
10	地域安全・安心マップづくり推進事業	くらし交通安全課	p29
11	八戸市安全・安心まちづくり推進協議会	くらし交通安全課	p30
12	安全情報配信システムの実施	教育指導課	p30
13	悪質商法の被害防止のための出前講座の実施	くらし交通安全課	p31
14	悪質商法相談事例紹介	くらし交通安全課	p31
15	消費生活相談の実施	くらし交通安全課	p32
(2) 住民同士が支え合う活動の促進			
1	ファミリーサポートセンター運営事業	子育て支援課、市社会福祉協議会	p33
2	ほのほのコミュニティ21推進事業	福祉政策課、市社会福祉協議会	p34
3	連合町内会連絡協議会連携事業(町内会加入促進など)	市民連携推進課	p35
4	「地域の底力」実践プロジェクト促進事業	市民連携推進課	p36
5	地域担当職員制度	市民連携推進課	p37
6	地域集会所整備費補助金	福祉政策課	p37
7	子育てサロン支援事業	こども未来課、市社会福祉協議会	p38
8	つどいの広場事業	こども未来課	p38
9	地域子育て支援センター設置事業	こども未来課	p39
10	放課後児童健全育成事業	子育て支援課	p39
11	児童館運営事業	子育て支援課	p40
12	児童館母親クラブ活動事業	子育て支援課	p40
13	地域公民館を核とした地域コミュニティ活動の促進	社会教育課	p41
(3) ボランティア・NPO活動の支援と協働の推進			
1	市民活動サポートセンター運営事業	市民連携推進課	p42
2	協働のまちづくり研修会	市民連携推進課	p42
3	ボランティア活動の促進	市民連携推進課	p43
4	「元気な八戸づくり」市民奨励金制度	市民連携推進課	p44
5	「元気な八戸づくり」市民提案制度	市民連携推進課	p45
(4) 暮らしやすい環境の整備			
1	バリアフリー化推進事業	福祉政策課	p46
2	低床バスの導入	交通部運輸管理課	p46
3	福祉バス運行事業	福祉政策課	p47
4	南郷コミュニティバス運行事業	南郷事務所	p47
5	南郷コミュニティ交通運行事業	南郷事務所	p48
6	福祉有償運送事業	都市政策課	p48
7	生活交通路線の確保	交通部運輸管理課、都市政策課	p49

基本目標4「福祉の心づくりと人材育成」

(1) 地域福祉を担う人材や団体等の育成、支援			
1	八戸市社会福祉協議会との連携及び支援	福祉政策課	p51
2	福祉サービス事業者の育成及び連携	関係各課(くらし交通安全課)	p51
3	民生委員児童委員への研修	福祉政策課、市民生委員児童委員協議会	p52
4	保健推進員活動	健康づくり推進課	p52
5	食生活改善推進事業	健康づくり推進課	p53
6	認知症サポーター養成事業	高齢福祉課	p53
7	障がい者就労サポーター養成事業	障がい福祉課	p54
(2) 福祉教育の推進と福祉意識の醸成			
1	青少年の地域活動	教育指導課	p55
2	福祉体験学習	市社会福祉協議会	p55
3	ボランティア推進校事業	福祉政策課、市社会福祉協議会	p56
4	福祉意識の醸成のための出前講座の実施	福祉政策課、市社会福祉協議会	p56
5	鷗盟大学運営事業	高齢福祉課	p57
6	健康まつりの実施	国保年金課	p57
7	健康教育・健康相談事業の実施	健康づくり推進課、すくすく親子健康課	p58
(3) 世代間交流の促進			
1	三世交代事業	高齢福祉課、市社会福祉協議会	p59
2	地域伝統芸能の後継者養成への支援	社会教育課	p60